

## 知る

認知症を理解することから始めませんか？  
認知症という病気を知り、正しく理解していただくことが、地域での支えあいの第一歩です。



### 認知症サポーター養成講座

認知症キャラバンメイト※の方々、認知症の方や家族の気持ちの理解、認知症の症状や対応等についての講座を南区内各地で開催しています。町内会やご近所の集まり・サークルなどで、『認知症サポーター養成講座』を開いてみませんか？ご興味のある方は、区役所または各地域包括支援センターへご連絡ください。

※認知症キャラバンメイトとは、地域で認知症の理解を広めるための講座で、講師役となる人のことです。



認知症サポーター養成講座を受講すると、認知症の理解者の「証」として、認知症サポーターカードを差し上げています。

## 見守る

近隣のみなさんが認知症について理解し、日頃からあいさつや声かけなどの交流ができていると、認知症になっても安心なまちづくりにつながります。



### 協賛機関

南区認知症高齢者あんしんネットワークの趣旨に賛同し、認知症になっても住み慣れたまちで安心して生活していくことができる地域づくりを目指し、認知症の方やその家族が安心して外出できるよう協賛機関も募集しています。

協賛機関にご登録していただいた店舗や事業所等にはステッカーを交付しています。

認知症の方を優しく見守るあたたかい気持ちと対応へのご協賛をお願いします。

## あんしんネットワーク

### 関係機関

名称	連絡先	受付時間
南警察署 生活安全課	☎742-0110	24時間対応
浦舟地域包括支援センター	☎261-3315	
大岡地域包括支援センター	☎711-8581	
清水ヶ丘地域包括支援センター	☎253-0071	月曜日～土曜日 9:00～18:00
永田地域包括支援センター	☎711-8612	
六ツ川地域包括支援センター	☎716-0680	日曜日・祝日
中村地域包括支援センター	☎260-5100	9:00～17:00
陸地域包括支援センター	☎730-5080	
別所地域包括支援センター	☎714-2215	
南区役所 高齢・障害支援課	☎341-1139	月曜日～金曜日 8:45～17:00

### 協力機関

・公共交通機関

### 協賛機関

・医療機関 ・店舗  
・介護施設 ・社会福祉協議会 等

### 認知症でお困りの方へ

認知症でお困りの方のご相談は、お近くの地域包括支援センターや、南区高齢・障害支援課でも行っています。

預貯金の管理ができなくなってきた

物忘れが心配になってきたが、どこに受診したら良いかわからない



### 南区の認知症に関する取組

なお、南区では認知症に関する様々な取組をしています。

- 認知症予防
- 認知症普及啓発
- 介護者の方々へのサポート

お気軽にご相談ください



編集：南区内地域包括支援センター  
横浜市南区役所 高齢・障害支援課  
発行：横浜市南区役所 高齢・障害支援課  
〒232-0024 横浜市南区浦舟町 2-33  
電話：341-1139 FAX：341-1144

令和4年10月改訂



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



認知症を みんなで支える まちづくり

## 南区認知症高齢者 あんしんネットワーク

令和4年10月改訂



南区は、75歳以上の高齢者がとても多い区です。  
一人暮らしの高齢者数も、年々増加しています。

認知症になっても安心して暮らせる、

やさしいまちづくりを

一緒に考えてみませんか？

# 認知症とは

- 認知症は単なる物忘れとは違います。脳の萎縮や脳梗塞等により、脳の働きが衰える病気で、日常生活に支障をきたします。
- 65歳以上から発症する率が上がり、85歳以上では4人に1人が発症すると言われています。

## 認知症の症状とは

### 体験の全てを忘れる

ごはんを食べたこと自体を忘れてしまう。

ごはんまだかしら？



## 認知症の方への接し方

😊 「今、準備してますからお茶でも飲んで待っていてください」

××NG

「今、食べたでしょ！」

### 自分のいる場所や親しい人がわからなくなる

自分がどこにいるのかわからなくなり、迷ってしまう。

ここはどこ？



😊 「どちらまで行かれますか」「娘の〇〇ですよ」

××NG

いきなり大声で「〇〇さん！」「なんで分からないの！」

### 被害的な気持ちが強くなる

自分がなくした物を他人が盗ったと言う。

財布を盗られた！



😊 「それは困りましたね。一緒に探しましょう」

××NG

「私じゃないわよ！自分で忘れたんでしょ」

認知症の方は「何もわからない人」ではなく、感情はきちんと残っています。すぐに事実を否定したりせず、まずは本人に安心してもらう対応が必要です。

## 認知症かな？と感じたときには…

「認知症かな？」とご家族が感じたときには、専門の医療機関の受診をお勧めします。

早期に発見し、治療することで、症状の進行を遅らせることができます。また、認知症ではない病気が見つかるかもしれません。

## 南区認知症高齢者あんしんネットワーク

あんしんネットワークは、認知症の高齢者が行方不明になった際に、できるだけ早く発見・保護するために、事前登録を行い、南警察署・南区役所・地域包括支援センター・交通機関などが、協力して取り組む仕組みです。

### あんしんネットワークの仕組み

#### 行方不明時



#### メリット

本人の特徴などを警察・区役所・地域包括支援センターに事前登録することで、地域で見守る目を増やすことができます。

### ぜひ登録を！

登録申込書はホームページからダウンロードすることもできます。



#### 事前登録に必要な物

- ご本人の顔のわかる写真2枚（上半身写真・全身写真）
- 緊急連絡先（お迎えに行くことのできる方）

#### 受付先

- 南区役所 高齢・障害支援課（2階23番窓口）
- お住まいの地域の地域包括支援センター

\*登録すると、このあんしんシール（名札シール）をお渡しします。衣類の内側や靴の中に貼ってください。



名前	_____
連絡先	_____
yokohama minami	



急いで保護しないと危険なことがあります！



#### 道に迷っている間に…

- ・ 転倒して骨折
- ・ 水分不足で衰弱
- ・ 交通事故 など

## もし地域で、街なかで、このような方を見かけたら？

- 表情はぼんやり、疲れている
- 不安そうで落ち着かない
- 季節外れの服装
- 手ぶら
- ちぐはぐな履物 など

#### そのような時は…

- やさしく声をかけてください
- どこかへ行かないように見守ってください
- 飲み物をすすめてください
- 連絡先が分かる場合は、連絡先へ連絡してください
- 連絡先が分からない場合は、警察へ連絡してください

## さらに

行方不明になった認知症の方が早期にご自宅に戻れるよう、横浜市では個人情報を守りながら身元を特定できる【横浜市認知症高齢者等見守りシール事業】も行っています。あんしんネットワークを登録した方の中で希望した方にお渡ししています。

### 横浜市認知症高齢者等見守りシール利用イメージ

！ 様子が気になる高齢者などを見かけたら…

QRコードを読み取る  
衣服や持ち物に貼られたシールのQRコードを携帯端末で読み取る



【見本】

発見者がコールセンターに連絡  
表示されたID番号をシール記載のコールセンターに連絡

コールセンターが家族等へ連絡  
コールセンターが事前登録情報をもとに家族などに連絡



無事、自宅に戻りました！

ご帰宅